

## 県内経済の基調判断

2025年4月速報

最近の県内景況をみると、総じて足踏みしている。

## 概 況

生産は振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる。需要面の動きをみると、公共投資は弱めの動きとなっている。住宅投資は弱めの動きとなっている。個人消費は総じて弱含んでいる。雇用情勢は持ち直しの動きが足踏みしている。

(参考) 県内景況判断の推移

|         | 2025年2月                      | 3月                           | 4月                           |
|---------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 総 括 判 断 | 総じて足踏みしている<br>(据え置き)         | 総じて足踏みしている<br>(据え置き)         | 総じて足踏みしている<br>(据え置き)         |
| 生 産     | 振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる | 振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる | 振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる |
| 公共投資    | 弱めの動きとなっている                  | 弱めの動きとなっている                  | 弱めの動きとなっている                  |
| 住宅投資    | 弱めの動きとなっている                  | 弱めの動きとなっている                  | 弱めの動きとなっている                  |
| 個人消費    | 総じて弱含んでいる                    | 総じて弱含んでいる                    | 総じて弱含んでいる                    |
| 雇用情勢    | 持ち直しの動きが足踏みしている              | 持ち直しの動きが足踏みしている              | 持ち直しの動きが足踏みしている              |

|           | 2024年4～6月                 | 7～9月                      | 10～12月                    |
|-----------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 企 業 況 の 感 | 総じて持ち直しているが、一部で弱めの動きがみられる | 総じて持ち直しているが、一部で弱めの動きがみられる | 総じて持ち直しているが、一部で弱めの動きがみられる |

注) 下線は前月(回)からの変更箇所

## 77BI

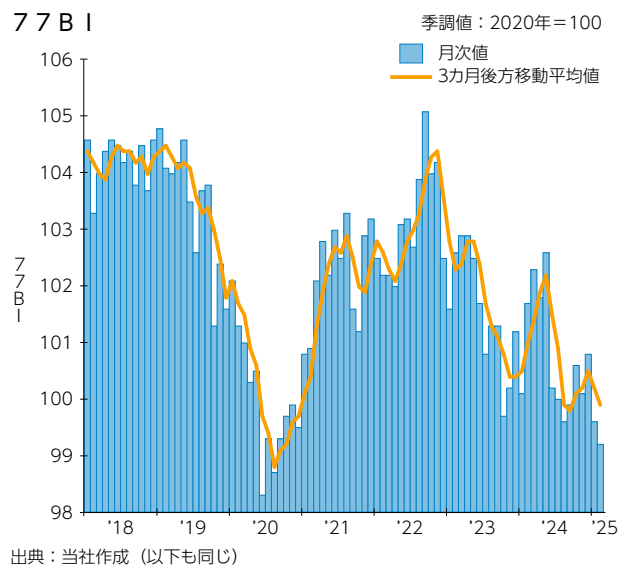
77BI（暫定値）は、弱めの動きとなっている。

2月の77BI（暫定値）は、前月比0.4ポイント低下の99.2となった。

採用指標別にみると、宮城県消費動向指数は前月比上昇したが、建築物着工床面積、有効求人倍率は前月比低下した。また、1月の鉱工業生産指数は前月比低下した。

一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比0.3ポイント低下の99.9となった。

## 77BI



## 77BI (季節調整値、2020年=100)

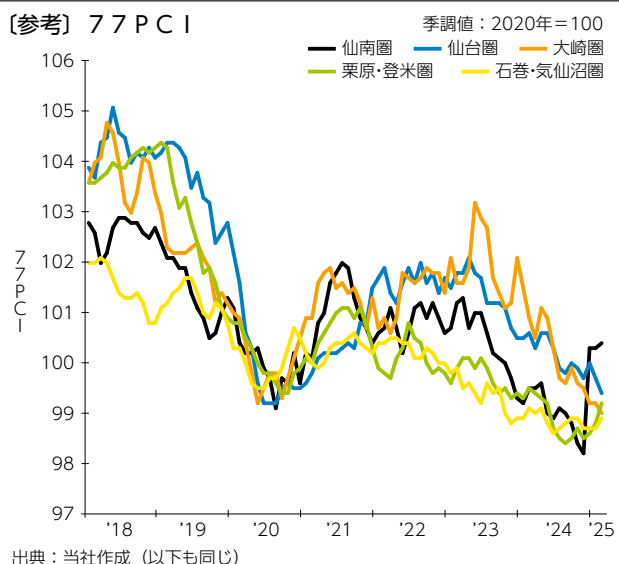
|           | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月    |
|-----------|----------|---------|-------|
| BI値       | 100.8    | 99.6    | 99.2  |
| 鉱工業生産指数   | 106.9    | 98.0    | 98.0  |
| 宮城県消費動向指数 | 99.8     | 98.2    | 100.8 |
| 建築物着工床面積  | 107.3    | 154.7   | 40.2  |
| 有効求人倍率    | 97.1     | 97.1    | 95.5  |

## 【参考】77PCI (広域圏別景気指数) (季節調整値、2020年=100、前月比：%ポイント)

|         | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月    |
|---------|----------|---------|-------|
| 仙南圏     | 2.1      | ▲ 0.1   | 0.1   |
| 仙台圏     | 0.3      | ▲ 0.3   | ▲ 0.2 |
| 大崎圏     | ▲ 0.3    | ▲ 0.01  | ▲ 0.2 |
| 栗原・登米圏  | 0.1      | 0.2     | 0.3   |
| 石巻・気仙沼圏 | 0.1      | ▲ 0.1   | 0.2   |

※77BIは、2024年8月公表分より基準年を変更（2020年=100）し、すべての指数を遡って改訂しました。今後、指数の妥当性の検証等により再度遡って改訂することがありますので、予めご了承ください。

## 【参考】77PCI



## 生産動向

鉱工業生産指数は、振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる。

1月の鉱工業生産指数は、前月比8.3%低下の98.0となった。業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械工業が前月比マイナスとなったことなどから、2カ月ぶりに前月を下回った。

一方、前年と比較すると、輸送機械工業が前年を上回ったことなどから、全体では前年比3.3%の上昇となり、4カ月連続して前年を上回っている。

## 鉱工業生産指数



鉱工業生産指数

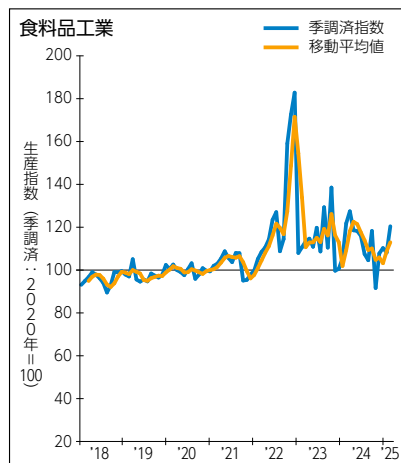
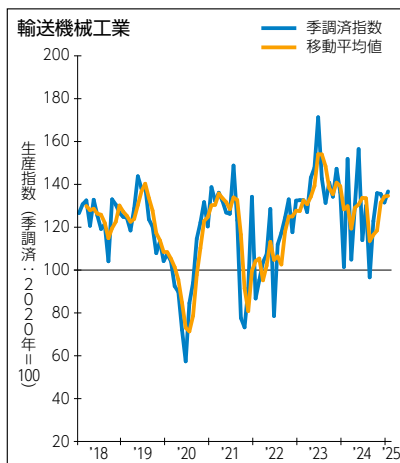
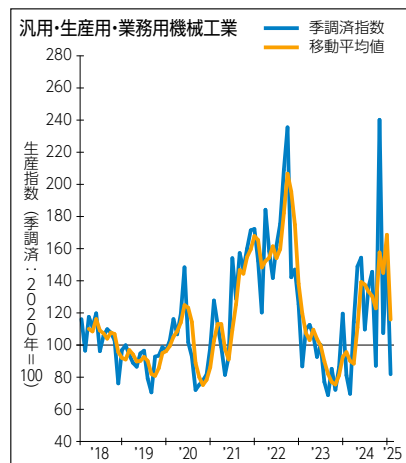
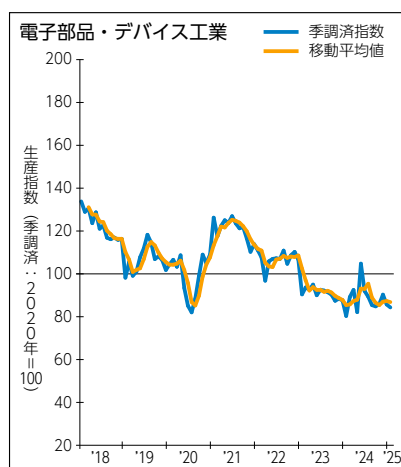
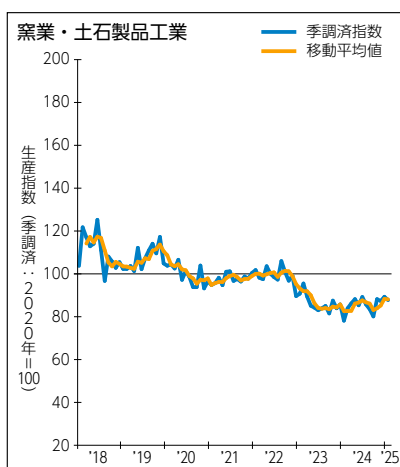
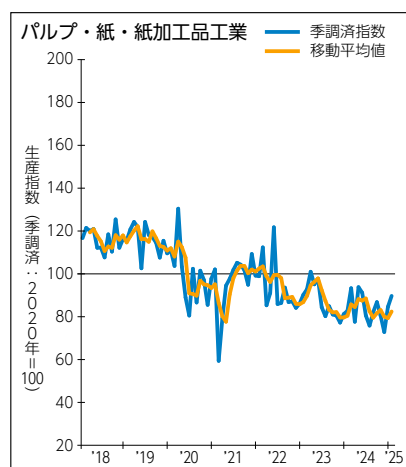
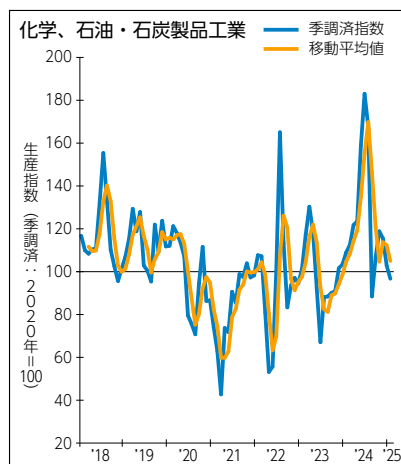
(2020年=100、季節調整済、前年比：%)

|       | 2024年11月 | 12月   | 2025年1月 |
|-------|----------|-------|---------|
| 宮城県   | 102.0    | 106.9 | 98.0    |
| (前年比) | 3.0      | 4.2   | 3.3     |
| 東北    | 106.3    | 106.6 | 105.0   |
| (前年比) | 5.0      | 3.4   | 4.4     |
| 全国    | 101.3    | 101.0 | 99.9    |
| (前年比) | ▲ 3.3    | ▲ 2.2 | 2.2     |

主要業種別生産動向(宮城県)

(2020年=100、季節調整済、前年比：%)

| 業 種            | 2024年11月 | 12月   | 2025年1月 |
|----------------|----------|-------|---------|
| 化学、石油・石炭製品工業   | 115.5    | 102.9 | 96.7    |
| (前年比)          | 9.0      | ▲ 0.5 | ▲ 11.4  |
| パルプ・紙・紙加工品工業   | 72.8     | 84.6  | 89.7    |
| (前年比)          | ▲ 4.0    | 2.4   | 8.5     |
| 窯業・土石製品工業      | 87.3     | 89.3  | 87.7    |
| (前年比)          | 6.6      | 7.4   | 12.3    |
| 電子部品・デバイス工業    | 90.3     | 85.7  | 84.3    |
| (前年比)          | 0.1      | ▲ 0.1 | 5.0     |
| 汎用・生産用・業務用機械工業 | 107.4    | 158.4 | 81.7    |
| (前年比)          | 40.5     | 35.4  | 0.8     |
| 輸送機械工業         | 135.6    | 131.6 | 136.8   |
| (前年比)          | ▲ 12.6   | ▲ 1.0 | 34.9    |
| 食料品工業          | 110.3    | 108.2 | 120.5   |
| (前年比)          | 11.5     | 2.4   | ▲ 1.1   |



## 建設動向

公共工事請負金額は弱めの動きとなっている。住宅着工は弱めの動きとなっている。建築物着工は基調として水準は低下している。

## 公共工事

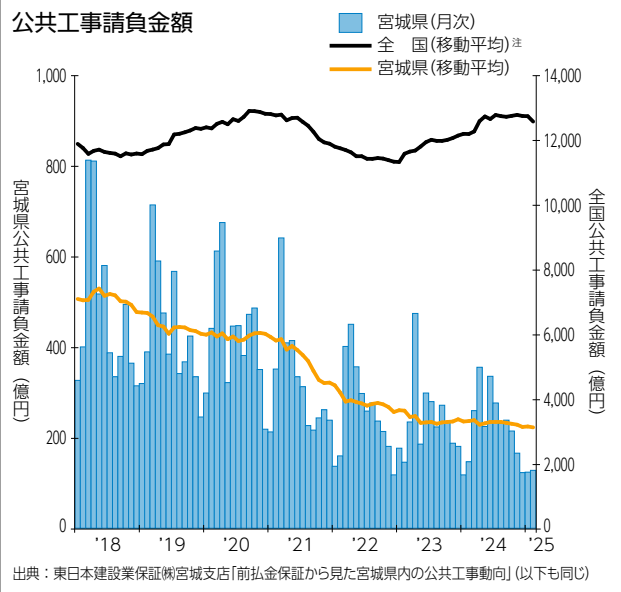
2月の公共工事請負金額は、前年同月比13.3%減の128億円となり、2カ月ぶりに前年を下回った。

発注者別にみると、国の機関では、同44.6%増の45億円と前年を上回った。

一方、地方の機関は、県が同27.2%減の42億円、市町村等は同30.3%減の41億円となり、全体で同28.8%減の83億円と前年を下回った。

また、震災前の2010年2月の請負金額（121億円）と比べた水準は6.0%増となっている。

公共工事請負金額



出典：東日本建設業保証(株)宮城支店「前払金保証から見た宮城県内の公共工事動向」(以下も同じ)

注) 12カ月後方移動平均値、以下のグラフも断りのない限り同じ

公共工事請負金額(発注者別)

(前年比、%)

|      | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|------|----------|---------|--------|
| 宮城県  | ▲ 32.5   | 5.4     | ▲ 13.3 |
| 国の機関 | 35.3     | ▲ 17.5  | 44.6   |
| 県    | 5.1      | 25.5    | ▲ 27.2 |
| 市町村等 | ▲ 54.0   | ▲ 8.7   | ▲ 30.3 |
| 全国   | ▲ 5.7    | ▲ 1.3   | ▲ 22.5 |

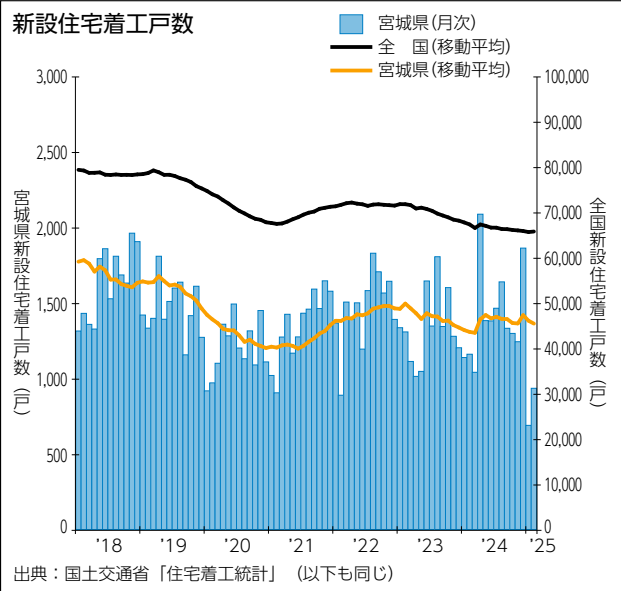
## 住宅建設

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比19.4%減の937戸（全国2.4%増、60,583戸）となり、前月に引続き前年を下回っている。

利用関係別にみると、持家が同2.9%増（247戸）、分譲が同4.9%増（170戸）と前年を上回ったが、貸家が同31.7%減（519戸）と前年を下回った。

また、震災前の2010年2月の着工戸数（621戸）と比べた水準は50.9%増となっている。

新設住宅着工戸数



出典：国土交通省「住宅着工統計」(以下も同じ)

新設住宅着工戸数(利用関係別)

(前年比、%)

|     | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|-----|----------|---------|--------|
| 宮城県 | 54.8     | ▲ 39.4  | ▲ 19.4 |
| 持家  | 39.1     | ▲ 10.4  | 2.9    |
| 貸家  | 50.0     | ▲ 43.3  | ▲ 31.7 |
| 分譲  | 86.1     | ▲ 55.2  | 4.9    |
| 全国  | ▲ 2.5    | ▲ 4.6   | 2.4    |

新設住宅着工戸数(市部・郡部別)

(前年比、%)

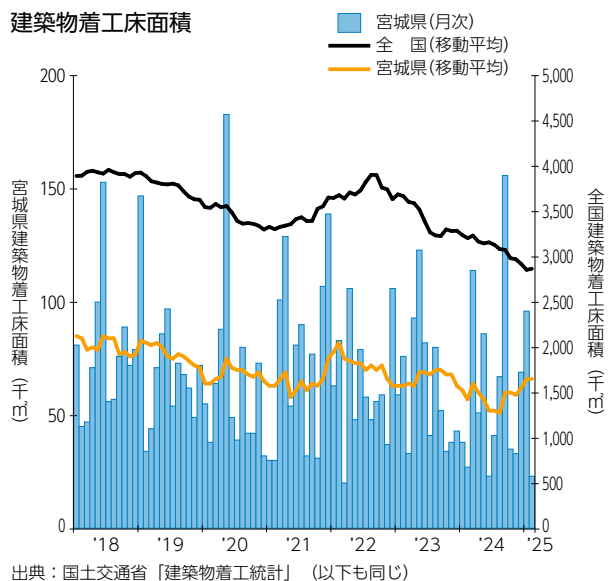
|         | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|---------|----------|---------|--------|
| 市部      | 75.8     | ▲ 41.4  | ▲ 15.3 |
| うち仙台市   | 61.1     | ▲ 44.1  | ▲ 10.7 |
| うち仙台市以外 | 2.2倍     | ▲ 33.3  | ▲ 29.4 |
| 郡部      | ▲ 15.5   | ▲ 20.4  | ▲ 43.0 |

## 建築物着工

2月の建築物着工（民間非居住用）は、床面積が前年同月比15.2%減の23千㎡、工事費予定額は同5.8%減の52億円となり、床面積、工事費予定額とも3カ月ぶりに前年を下回った。

用途別に床面積をみると、工場（3千㎡：前年同月比58.9%減）などが前年を下回った。

建築物着工床面積



建築物着工床面積(用途別)

(前年比、%)

|     | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|-----|----------|---------|--------|
| 宮城県 | 59.4     | 2.5倍    | ▲ 15.2 |
| 事務所 | 7.0倍     | 4.6倍    | ▲ 24.4 |
| 店舗  | 83.2     | ▲ 28.6  | 8.1    |
| 工場  | 67.7倍    | 2.2倍    | ▲ 58.9 |
| 倉庫  | ▲ 39.8   | 4.6倍    | ▲ 9.8  |
| その他 | ▲ 37.1   | 87.8    | 39.7   |
| 全国  | ▲ 19.4   | ▲ 26.1  | 5.4    |

建築物着工工事費予定額(用途別)

(前年比、%)

|     | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|-----|----------|---------|--------|
| 宮城県 | 84.3     | 4.2倍    | ▲ 5.8  |
| 事務所 | 13.9倍    | 8.2倍    | ▲ 5.3  |
| 店舗  | 3.3倍     | ▲ 0.4   | 97.3   |
| 工場  | 64.0倍    | 3.4倍    | ▲ 72.5 |
| 倉庫  | ▲ 39.2   | 8.5倍    | 21.0   |
| その他 | ▲ 49.9   | 2.8倍    | 2.2倍   |
| 全国  | ▲ 37.5   | ▲ 28.9  | 14.9   |

## 消費動向

宮城県消費動向指数、小売業主要業態販売はいずれもこのところ弱含んでいる。乗用車新車販売は緩やかに持ち直している。

### 消費動向指数

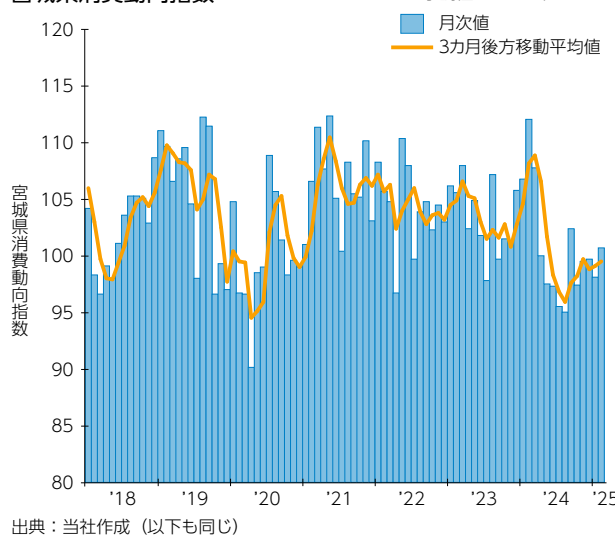
2月の宮城県消費動向指数は、前月比2.6ポイント上昇の100.8となり、2カ月ぶりに上昇した。

消費費目別にみると、「教養娯楽」などが上昇した。

一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比0.4ポイント上昇の99.6となった。

宮城県消費動向指数

季節調整：2020年=100



※消費動向指数は、宮城県内の個人消費動向をより的確に把握するため、総務省「家計調査報告」などを使用して、個人消費動向を需要側から捕捉する指標として、当社が独自に作成した指数。

※消費動向指数は、2024年8月公表分より基準年を変更（2020年=100）し、すべての指数を遡って改訂しました。今後、指数の妥当性の検証等により再度遡って改訂することがありますので、予めご了承ください。

宮城県消費動向指数

(季節調整値、2020年=100)

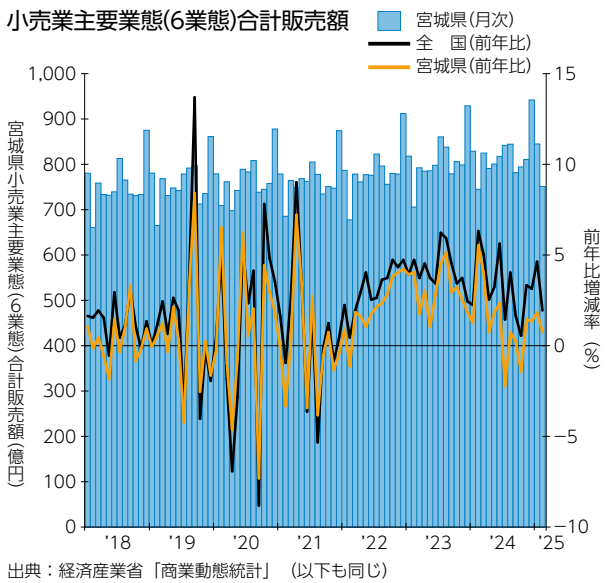
|          | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月    |
|----------|----------|---------|-------|
| 消費動向指数   | 99.8     | 98.2    | 100.8 |
| 家賃指数     | 110.0    | 110.2   | 110.1 |
| 乗用車販売指数  | 103.3    | 92.1    | 95.8  |
| コア消費支出指数 | 108.2    | 106.1   | 113.3 |

小売業主要業態販売

2月の小売業主要業態（6業態）の合計販売額（全店ベース）は、前年同月比0.8%増の755億円（全国2.0%増、4兆57億円）となり、4カ月連続して前年を上回っている。

業態別にみると、百貨店・スーパーは同横ばいの320億円（全国1.8%増）となった。コンビニエンスストアは同0.3%増の187億円（全国0.3%増）となり、4カ月連続して前年を上回っている。家電大型専門店は同4.9%増の56億円（全国5.6%増）となり、3カ月連続して前年を上回っている。ドラッグストアは同2.2%増の147億円（全国3.5%増）となり、47カ月連続して前年を上回っている。ホームセンターは同0.3%増の45億円（全国0.3%増）となり、4カ月連続して前年を上回っている。

小売業主要業態(6業態)合計販売額



小売業主要業態販売額

(前年比、%)

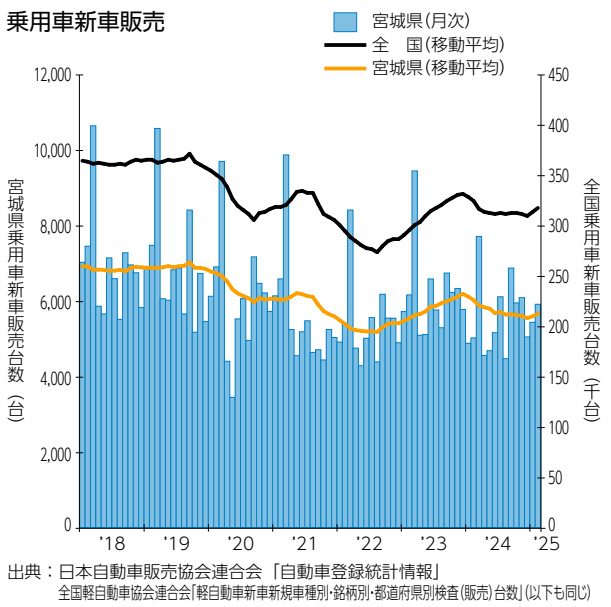
|            | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月  |
|------------|----------|---------|-----|
| 6業態合計(宮城県) | 1.4      | 1.9     | 0.8 |
| 百貨店・スーパー   | ▲ 0.8    | ▲ 0.2   | 0.0 |
| コンビニエンスストア | 0.6      | 3.1     | 0.3 |
| 家電大型専門店    | 0.4      | 8.0     | 4.9 |
| ドラッグストア    | 9.6      | 2.4     | 2.2 |
| ホームセンター    | 0.3      | 1.3     | 0.3 |
| 6業態合計(全国)  | 3.2      | 4.7     | 2.0 |

注) 全店ベース

乗用車新車販売

2月の乗用車新車販売台数は、前年同月比17.7%増（全国18.9%増）の5,924台となり、前月に引続き前年を上回っている。車種別にみると、普通車は、同4.8%増（全国8.3%増）の2,282台となり、前月に引続き前年を上回っている。小型車は、同35.0%増（全国35.0%増）の1,534台となり、前月に引続き前年を上回っている。また、軽乗用車は、同22.6%増（全国25.5%増）の2,108台となり、前月に引続き前年を上回っている。

乗用車新車販売



乗用車新車販売台数

(前年比、%)

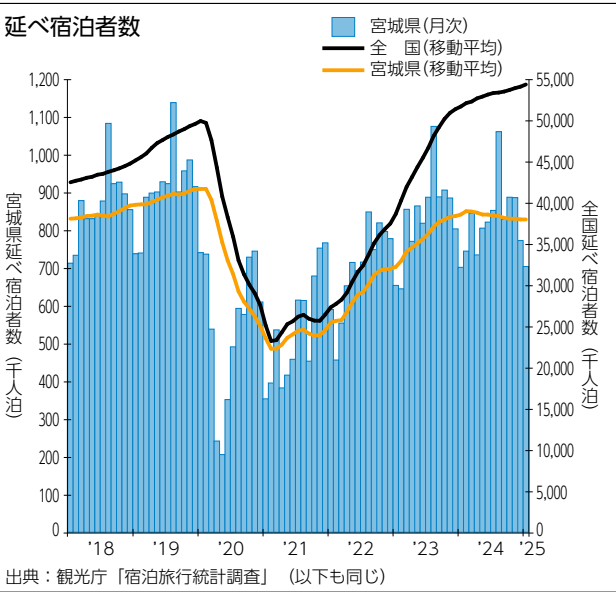
|      | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月   |
|------|----------|---------|------|
| 宮城県  | ▲ 12.6   | 11.4    | 17.7 |
| 普通車  | ▲ 8.9    | 7.3     | 4.8  |
| 小型車  | ▲ 22.8   | 7.4     | 35.0 |
| 軽乗用車 | ▲ 10.2   | 19.2    | 22.6 |
| 全国   | ▲ 7.0    | 15.0    | 18.9 |

観光動向

1月の延べ宿泊者数は、前年同月比0.2%増の705千人泊となり、2カ月ぶりに前年を上回った。

居住地別にみると、県内宿泊客は同9.1%減の185千人泊と6カ月連続して前年を下回っており、県外宿泊客は同5.1%減の406千人泊と前月に引続き前年を下回っている。

また、外国人の延べ宿泊者数は、同52.7%増の96千人泊となり、30カ月連続して前年を上回っている。



| 延べ宿泊者数(居住地別) (千人泊) |          |        |         |
|--------------------|----------|--------|---------|
|                    | 2024年11月 | 12月    | 2025年1月 |
| 宮城県                | 888      | 774    | 705     |
| うち県内客              | 193      | 203    | 185     |
| うち県外客              | 596      | 485    | 406     |
| うち外国人              | 73       | 73     | 96      |
| 全国                 | 57,118   | 54,607 | 48,878  |
| うち外国人              | 14,791   | 15,408 | 15,149  |

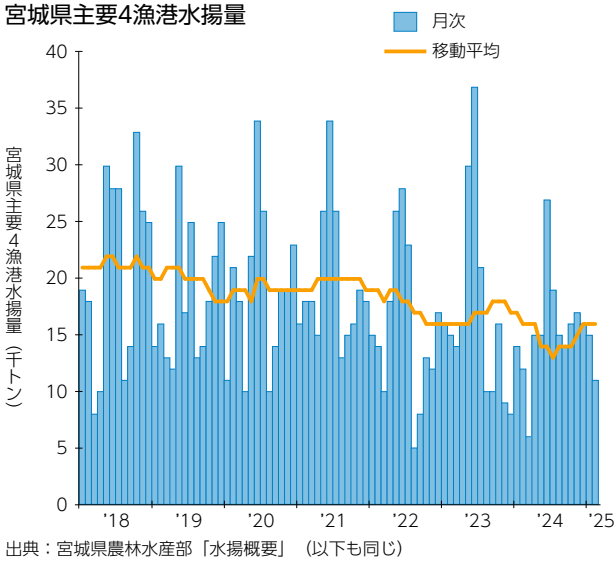
| 延べ宿泊者数(居住地別) (前年比、%) |          |        |         |
|----------------------|----------|--------|---------|
|                      | 2024年11月 | 12月    | 2025年1月 |
| 宮城県                  | 0.1      | ▲ 3.8  | 0.2     |
| うち県内客                | ▲ 11.7   | ▲ 16.5 | ▲ 9.1   |
| うち県外客                | 1.0      | ▲ 2.4  | ▲ 5.1   |
| うち外国人                | 27.4     | 34.6   | 52.7    |
| 全国                   | 4.9      | 4.0    | 7.1     |
| うち外国人                | 22.9     | 22.9   | 34.8    |

水産動向

2月の主要4漁港（塩釜、石巻、気仙沼、女川）における水揚げは、数量が前年同月比5.5%減の11千トン、金額が同12.0%減の25億円となり、数量は4カ月ぶりに前年を下回り、金額は前月に引続き前年を下回っている。

魚種別にみると、数量、金額ともサバなどが減少した。

漁港別にみると、数量、金額とも塩釜、女川が前年を上回ったが、石巻、気仙沼が前年を下回った。



| 主要漁港水揚量 (前年比、%) |          |         |        |
|-----------------|----------|---------|--------|
|                 | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
| 合計              | 2.1倍     | 7.7     | ▲ 5.5  |
| 塩釜              | ▲ 69.3   | ▲ 83.4  | 0.7    |
| 石巻              | 2.7倍     | ▲ 6.6   | ▲ 26.5 |
| 気仙沼             | 2.1倍     | 30.2    | ▲ 60.6 |
| 女川              | 3.8倍     | 77.0    | 2.4倍   |

| 主要漁港水揚げ金額 (前年比、%) |          |         |        |
|-------------------|----------|---------|--------|
|                   | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
| 合計                | 10.7     | ▲ 17.7  | ▲ 12.0 |
| 塩釜                | ▲ 22.4   | ▲ 57.4  | 14.2   |
| 石巻                | 33.0     | ▲ 3.5   | ▲ 20.5 |
| 気仙沼               | 21.9     | 3.6     | ▲ 34.4 |
| 女川                | 85.6     | 1.3     | 33.3   |

## 貿易動向

2月の貿易額（仙台塩釜、石巻、気仙沼の各港および仙台空港における通関実績）は、輸出が前年同月比11.0%増の385億円と2カ月ぶりに前年を上回った。輸入が同21.6%減の868億円と3カ月連続して前年を下回っている。

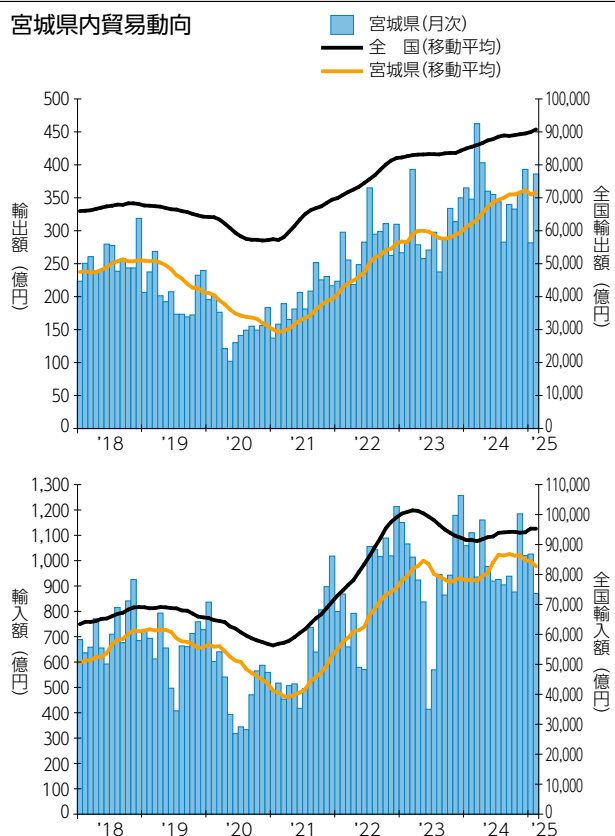
輸出額・輸入額 (前年比、%)

|     |    | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|-----|----|----------|---------|--------|
| 宮城県 | 輸出 | 12.5     | ▲ 22.7  | 11.0   |
|     | 輸入 | ▲ 18.8   | ▲ 3.1   | ▲ 21.6 |
| 全国  | 輸出 | 2.7      | 7.3     | 11.4   |
|     | 輸入 | 1.8      | 16.3    | ▲ 0.7  |

各港の輸出額・輸入額 (前年比、%)

|      |    | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|------|----|----------|---------|--------|
| 仙台塩釜 | 輸出 | 14.9     | ▲ 22.4  | 14.6   |
|      | 輸入 | ▲ 21.7   | ▲ 0.9   | ▲ 24.2 |
| 石巻   | 輸出 | ▲ 27.7   | ▲ 25.0  | ▲ 58.4 |
|      | 輸入 | 70.8     | ▲ 31.8  | 34.0   |
| 気仙沼  | 輸出 | 32.9     | 3.4倍    | 全増     |
|      | 輸入 | 16.9     | ▲ 4.5   | ▲ 76.2 |
| 仙台空港 | 輸出 | ▲ 62.3   | ▲ 63.2  | ▲ 46.9 |
|      | 輸入 | 全増       | ▲ 90.0  | 全減     |

宮城県内貿易動向



出典：財務省「財務省貿易統計」（以下も同じ）

## 物価動向

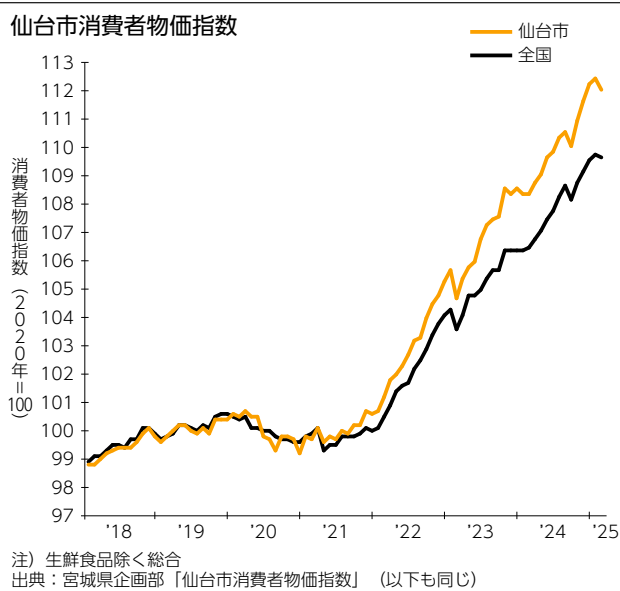
2月の仙台市消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）は、前年同月比3.4%上昇の112.1となり44カ月連続して前年を上回っている。

費目別にみると、「生鮮食品を除く食料」などが上昇した。

消費者物価指数(費目別) (前年比、%)

|           | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月  |
|-----------|----------|---------|-----|
| 生鮮食品を除く食料 | 5.2      | 5.4     | 5.7 |
| 住居        | 2.4      | 2.5     | 2.5 |
| 光熱・水道     | 9.5      | 9.5     | 4.5 |
| 家具・家事用品   | 3.4      | 3.8     | 2.9 |
| 被服および履物   | 0.9      | 0.3     | 0.4 |
| 保健医療      | 0.9      | 1.1     | 1.6 |
| 交通・通信     | 1.2      | 2.9     | 3.4 |
| 教育        | 3.4      | 3.3     | 3.3 |
| 教養娯楽      | 2.0      | 1.9     | 1.2 |
| 諸雑費       | 2.0      | 2.2     | 2.0 |

仙台市消費者物価指数



注）生鮮食品除く総合  
出典：宮城県企画部「仙台市消費者物価指数」（以下も同じ）

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合) (前年比、%)

|     | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月  |
|-----|----------|---------|-----|
| 仙台市 | 3.5      | 3.8     | 3.4 |
| 全国  | 3.0      | 3.2     | 3.0 |

## 雇用動向

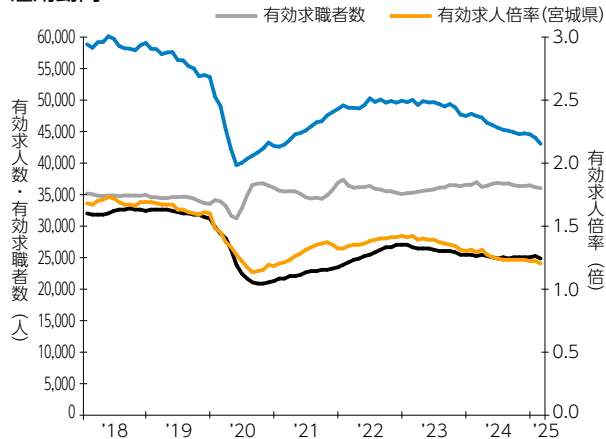
雇用情勢は持ち直しの動きが足踏みしている。

2月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月に比べ有効求人数が減少したことなどから、前月比0.02ポイント低下の1.20倍となった。

また、新規求人数を産業別にみると、前年に比べてサービス業、建設業などが減少した。

有効求人倍率（原数値）を職業安定所別にみると、石巻、築館（ともに1.53倍）、仙台、大和（ともに1.45倍）などが1倍を上回っている一方、塩釜（0.80倍）、大河原（0.89倍）などは1倍を下回っている。

## 雇用動向



出典：宮城労働局「宮城県の一般職業紹介状況」（以下も同じ）

## 職業安定所別有効求人倍率

（原数値、倍）

|     | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月   |
|-----|----------|---------|------|
| 気仙沼 | 1.26     | 1.24    | 1.17 |
| 石巻  | 1.45     | 1.57    | 1.53 |
| 塩釜  | 0.77     | 0.79    | 0.80 |
| 仙台  | 1.51     | 1.48    | 1.45 |
| 大和  | 1.59     | 1.58    | 1.45 |
| 古川  | 1.03     | 1.08    | 0.99 |
| 築館  | 1.50     | 1.56    | 1.53 |
| 迫   | 0.85     | 0.90    | 0.90 |
| 大河原 | 0.76     | 0.78    | 0.89 |
| 白石  | 1.32     | 1.28    | 1.23 |

## 有効求人倍率等

（倍、%）

|                 | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|-----------------|----------|---------|--------|
| 有効求人倍率(宮城県)     | 1.22     | 1.22    | 1.20   |
| (全国)            | 1.25     | 1.26    | 1.24   |
| 新規求人数(前年比)(宮城県) | ▲ 7.5    | ▲ 7.1   | ▲ 11.2 |

注）有効求人倍率は季節調整値、新規求人数は原数値

## 倒産動向

2月の企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数では前年同月比26.7%減の11件、負債額では同

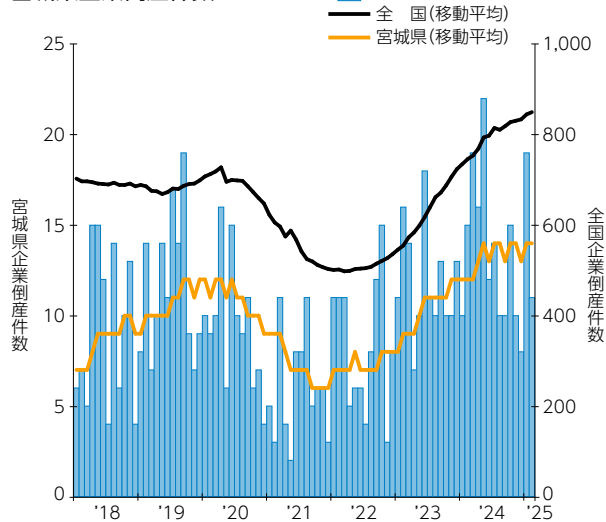
51.9%減の14億円となった。

倒産企業を業種別にみると、サービス業他が5件、建設業が3件などとなっている。

主因別では、販売不振が9件、その他（偶発的原因）が2件となっている。

地域別では、仙台市が5件、亶理郡が3件などとなっている。

## 宮城県企業倒産件数



出典：(株)東京商工リサーチ「倒産月報(宮城県企業倒産状況)」（以下も同じ）

## 企業倒産件数・負債額

（件、百万円）

|     | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月      |
|-----|----------|---------|---------|
| 宮城県 | 8        | 19      | 11      |
| 負債額 | 574      | 3,675   | 1,434   |
| 全国  | 842      | 840     | 764     |
| 負債額 | 194,030  | 121,449 | 171,277 |

## 企業倒産件数・負債額

（前年比、%）

|     | 2024年12月 | 2025年1月 | 2月     |
|-----|----------|---------|--------|
| 宮城県 | ▲ 38.5   | 90.0    | ▲ 26.7 |
| 負債額 | ▲ 41.3   | 54.7    | ▲ 51.9 |
| 全国  | 4.0      | 19.8    | 7.3    |
| 負債額 | 88.0     | 53.5    | 22.7   |

人口動向

3月1日時点の宮城県の人口（推計人口）は、前年同月比17,452人減の223万8,739人となり、47カ月連続して前年を下回っている。

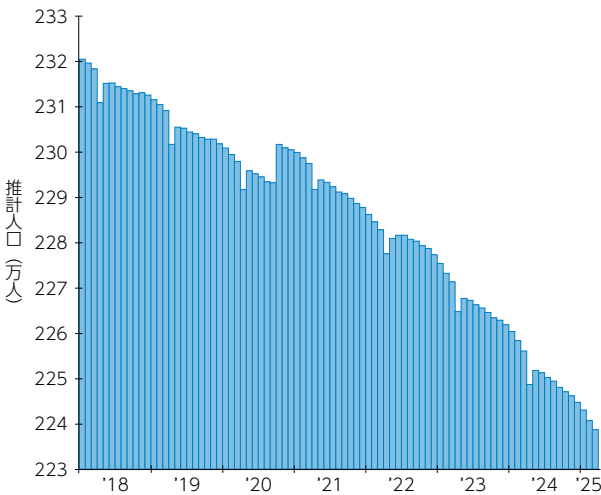
人口動態別にみると、ここ1年間で自然増減は1万7,959人減、社会増減は507人増となった。

市町村別にみると、前年に比べて人口が増加したのは、名取市（140人増）、富谷市（29人増）の2市、減少したのは仙台市（2,400人減）、石巻市（2,186人減）など33市町村となっている。

また、震災前の2011年3月1日現在の人口（234万6,853人）と比べると、県全体では10万8,114人減となっている。

市町村別にみると、仙台市（4万7,076人増）、名取市（5,411人増）など6市町村では増加したが、石巻市（2万9,378人減）、気仙沼市（1万7,559人減）など29市町では減少している。

宮城県人口動向



出典：宮城県企画部「宮城県推計人口」（以下も同じ）

宮城県人口（人）

|      | 2025年1月   | 2月        | 3月        |
|------|-----------|-----------|-----------|
| 総人口  | 2,243,097 | 2,240,759 | 2,238,739 |
| 自然増減 | ▲ 1,663   | ▲ 2,300   | ▲ 1,690   |
| 社会増減 | ▲ 47      | ▲ 38      | ▲ 330     |

注）総人口は各月1日時点、自然・社会増減は前月中の増減数

宮城県内市町村の人口動向（推計人口）（人）

|      | 2011年3月<br>① | 2024年3月<br>② | 2025年3月<br>③ | 前年比<br>③－② | 震災前比<br>③－① |      | 2011年3月<br>① | 2024年3月<br>② | 2025年3月<br>③ | 前年比<br>③－② | 震災前比<br>③－① |
|------|--------------|--------------|--------------|------------|-------------|------|--------------|--------------|--------------|------------|-------------|
| 宮城県  | 2,346,853    | 2,256,191    | 2,238,739    | ▲ 17,452   | ▲ 108,114   | 村田町  | 11,939       | 10,078       | 9,808        | ▲ 270      | ▲ 2,131     |
| 仙台市  | 1,046,737    | 1,096,213    | 1,093,813    | ▲ 2,400    | 47,076      | 柴田町  | 39,243       | 37,291       | 36,939       | ▲ 352      | ▲ 2,304     |
| 石巻市  | 160,394      | 133,202      | 131,016      | ▲ 2,186    | ▲ 29,378    | 川崎町  | 9,919        | 7,818        | 7,641        | ▲ 177      | ▲ 2,278     |
| 塩釜市  | 56,221       | 50,566       | 50,250       | ▲ 316      | ▲ 5,971     | 丸森町  | 15,362       | 11,099       | 10,755       | ▲ 344      | ▲ 4,607     |
| 気仙沼市 | 73,154       | 56,969       | 55,595       | ▲ 1,374    | ▲ 17,559    | 亘理町  | 34,795       | 32,650       | 32,373       | ▲ 277      | ▲ 2,422     |
| 白石市  | 37,273       | 30,647       | 30,037       | ▲ 610      | ▲ 7,236     | 山元町  | 16,608       | 11,494       | 11,379       | ▲ 115      | ▲ 5,229     |
| 名取市  | 73,603       | 78,874       | 79,014       | 140        | 5,411       | 松島町  | 15,014       | 12,629       | 12,463       | ▲ 166      | ▲ 2,551     |
| 角田市  | 31,188       | 26,483       | 26,009       | ▲ 474      | ▲ 5,179     | 七ヶ浜町 | 20,353       | 17,383       | 17,124       | ▲ 259      | ▲ 3,229     |
| 多賀城市 | 62,990       | 62,432       | 61,956       | ▲ 476      | ▲ 1,034     | 利府町  | 34,279       | 35,044       | 35,018       | ▲ 26       | 739         |
| 岩沼市  | 44,160       | 43,528       | 43,168       | ▲ 360      | ▲ 992       | 大和町  | 25,366       | 28,439       | 28,338       | ▲ 101      | 2,972       |
| 登米市  | 83,691       | 71,596       | 70,165       | ▲ 1,431    | ▲ 13,526    | 大郷町  | 8,871        | 7,427        | 7,322        | ▲ 105      | ▲ 1,549     |
| 栗原市  | 74,474       | 60,170       | 58,777       | ▲ 1,393    | ▲ 15,697    | 大衡村  | 5,361        | 5,495        | 5,477        | ▲ 18       | 116         |
| 東松島市 | 42,840       | 37,820       | 37,303       | ▲ 517      | ▲ 5,537     | 色麻町  | 7,406        | 6,263        | 6,088        | ▲ 175      | ▲ 1,318     |
| 大崎市  | 134,950      | 122,250      | 120,498      | ▲ 1,752    | ▲ 14,452    | 加美町  | 25,421       | 20,613       | 20,173       | ▲ 440      | ▲ 5,248     |
| 富谷市  | 47,501       | 51,608       | 51,637       | 29         | 4,136       | 涌谷町  | 17,399       | 14,325       | 13,971       | ▲ 354      | ▲ 3,428     |
| 蔵王町  | 12,847       | 10,726       | 10,568       | ▲ 158      | ▲ 2,279     | 美里町  | 25,055       | 22,885       | 22,538       | ▲ 347      | ▲ 2,517     |
| 七ヶ宿町 | 1,664        | 1,179        | 1,131        | ▲ 48       | ▲ 533       | 女川町  | 9,932        | 6,063        | 5,982        | ▲ 81       | ▲ 3,950     |
| 大河原町 | 23,465       | 23,455       | 23,214       | ▲ 241      | ▲ 251       | 南三陸町 | 17,378       | 11,477       | 11,199       | ▲ 278      | ▲ 6,179     |

※「推計人口」とは、国勢調査人口をベースとして、住民基本台帳法に基づき届出等があった出生・死亡、転入・転出の数（日本人のほか外国人も含む）を加減して算出した人口（推計人口は各月1日時点）

自然増減数＝出生者数－死亡者数 社会増減数＝転入者数－転出者数